

「地域防災と消防団」国際シンポジウム

(International Symposium of Disaster Prevention
in Communities and Volunteer Fire Service)

(公財) 日本消防協会

1 開催概要

平成 28 年 10 月 20 日 (木)、日本消防協会主催の世界 11 か国の参加による「地域防災と消防団」国際シンポジウムを都市センターホテルで開催しました。

これは、平成 25 年 12 月に成立した「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨実現をめざす一連の事業のひとつとして開催したのですが、総務省消防庁などの協力のもと、全国から消防関係者をはじめ 300 人を超える多数の皆さんにご参加をいただき、盛会のうちに終わることができました。

シンポジウムでは、それぞれの国の災害発生や消防団の活動状況等について発表していただき、その後パネリストによる意見交換や会場の方々にもご参加いただいて活発な議論が行われました。このようなテーマでの国際シンポジウムは世界でも初めてのものでしたが、国は違っても消防団と地域防災に関わる課題や目指す方向に共通のところも多く、最後まで熱心にご参加をいただきました。シンポジウムの終わりに「消防団を中核とする地域防災力充実強化宣言」を決定しました。関係者一同、このシンポジウムの成果を我が国の消防防災体制の一層の充実、地域防災力の充実強化に役立てていかななくてはならないとの思いを強くしました。



主催者挨拶 (公益財団法人日本消防協会会長 秋本 敏文)



ご来賓ご挨拶 (総務大臣 高市 早苗)
※国会用務のためビデオによりご挨拶いただきました。



ご来賓ご挨拶 (内閣府特命担当大臣 (防災) 松本 純)

2 第 1 部 11 か国パネリストの発表

第 1 部では、事前に各国から提出いただき取りまとめた資料に基づき、消防団等消防組織の状況、消防体制・消防活動、最近の火災・自然災害の発生状況、地域の防災体制づくりと住民活動、消防団と地域防災に関わる当面の課題などについて各パネリストから発表いただきました。

■参加国と発表者■

	国名	氏名	役職
1	オーストラリア	シェーン・フィッツシモンズ	ニューサウスウェルズ州消防総監
2	オーストリア	アルベルト・ケルン	オーストリア消防協会会長
3	カナダ	マーティン・E・ベル	カナダ義勇消防協会理事長 (元会長)
4	中国	陳 偉明	中国消防協会会長
5	フィンランド	ユハ・ハコラ	フィンランド消防協会会長
6	フランス	デニス・ジオルダン	オーラン消防局企画・指令部部长
7	ドイツ	ラルフ・アッカーマン	ドイツ消防協会副会長

	国名	氏名	役職
8	スウェーデン	トレ・エリクソン	スウェーデン国防省緊急事態庁 消防防災部プロジェクトマネージャー
9	イギリス	ショーン・コーク	イギリス義勇消防協会副会長
10	アメリカ	フィリップ C. ステイトバーク	全米義勇消防協会 (NFVC) 前会長
11	日本	杉本 達治	総務省消防庁国民保護・防災部長
	コーディネーター	秋本 敏文	日本消防協会会長



3 第2部 意見交換、質疑応答

第2部では、各国の関心が高い、消防団員の確保、団員が出勤しやすい環境整備等についてパネリストの方々からご発言をいただきました。

また、スイスから参加した前CTIF総裁ウォルター・エッガー氏には会場から消防団員確保に関する貴重なご意見をいただきました。会場参加者からは、各国の女性消防団員の訓練、現場活動における安全管理等について質疑が行われるなど、活発な意見交換となりました。

最後に、大会の締めくくりとして、参加各国の合意により、「消防団を中核とする地域防災力充実強化宣言」が決定され、盛会のうちにシンポジウムを終了しました。



「消防団を中核とする地域防災力充実強化宣言」

2016年10月20日

1. 近年、各国においてこれまでにない大規模な自然災害や予測困難な事故が発生し、国民の安全確保が益々重要な課題となっている。

2. 消防団は、常備消防と緊密に連携しつつ、地域にあっては中核的な存在として、幅広い住民の総力を結集する地域防災力の充実強化に努めているが、このことは国民の安全確保のため今後一層強力に推進しなければならない。

3. このため、消防団は、各国間の情報交流を重ねながらひきつづき全力を尽くすが、同時に、国、地方公共団体におかれても住民参加を促進する制度上その他の措置を講ずるほか、消防団の対応力向上のための、団員確保、活動環境の整備、装備・訓練の充実など必要な措置を講じられたい。

4. 各国国民の安全をより確かなものにすることをめざし、「地域防災と消防団」国際シンポジウムin東京において、以上決議する。

1. In recent years, the issue of ensuring people's safety has become more and more important due to the occurrence of unprecedented large scale natural disasters and unforeseeable accidents in each country.

2. Crucially important to communities, the volunteer fire service has been working hard in close cooperation with the career fire service to enhance disaster prevention capabilities by bringing together all the local strengths. Such activities must be vigorously pushed forward to ensure the safety of our people.

3. In order to achieve this goal, the volunteer fire service shall continue to exchange information internationally and give their utmost best at work. Meanwhile, national and local public entities should take measures to promote participation of residents with favorable institution and other treatment. To improve response capabilities of the volunteer fire service, measures should be taken to promote the retention, working environment, equipment and training of volunteer firefighters.

4. In achieving higher levels of safety for people of each country, we make the above resolution in this international symposium of "Disaster Prevention and Volunteer Fire Service" in Tokyo.